いちご栽培管理 (H29.7.)

(有) 丸 富

6月前半は干ばつ傾向で気温が上がったにもかかわらず、涼しく乾いた北風が吹いた。乾燥でランナーの発生が遅れた。被害や影響は少ないが、スリップスなど害虫が多く発生した。ウドンコ病は少なかった。

親苗管理

遠日点で栄養生長傾向になり、軟弱徒長しやすいので、充実した苗の育成を心がける。

親苗に**バイオシャイングリーン 500 倍**(又は**天地の恵み 1,000 倍**) とサンミネーラ 10,000 倍を $2\sim3$ 回潅注する。 健全な苗の育成に**ハイプロ**をポット土表面に撒布(ひとさじ程度/ポット)する。

軟弱徒長防止にカルスター $2\sim3g/$ 鉢(アイポット等は 1g/鉢)を入れる。

活着促進

健全な苗の育成を心がけ、こまめな苗管理で充実を図る。

活着の向上に**笑顔 1,000 倍とサンミネーラ 10,000 倍**を数回、葉面散布する。

発根促進と酸素供給に G バランス DF 5000 倍と発根力 1,000 倍を 20 日毎に潅注する。

充実促進

遠日点で徒長しやすいので、充実した苗を育成するには、少し抑制傾向の肥培管理を行う。 軟弱徒長防止にウルカル (又はスーパーカル) 500~1,000 倍とサンミネーラ 5,000 倍を 7~10 日毎に散布する。 苗の充実促進にカルスター 2g/鉢とジャストマグ 2g/鉢を 1 ヶ月に 1 回、置き肥する。(9 cmポットの場合)

病害対策

新月頃に低気圧が通過すると、病害の発生が多くなるので、事前対応で回避する。 強健な株の育成に**オリコファイト 2,000 倍**(又はK-4 0 1,000 倍)と**サンミネーラ 2,000 倍**を葉面散布する。

害虫対策

害虫の活動が盛んになる前から、害虫の動向を観察して、予防で事前対応する。

害虫対策に**時を越えた贈り物 1,000 倍とバイオアクト TS 2,000 倍**を散布又は防除時に適宜混用する。 潅注で**時を越えた贈り物 5,000 倍とバイオアクト TS 5,000 倍**を 5~10 日毎に散水する。

追肥(液肥)

苗や鉢の大きさ、土の性質によって施用量が異なる。(置き肥を施用している場合は不要)

時を越えた贈り物 2,000~3,000 倍

プロ液肥 500~1000 倍

サンミネーラ 10,000 倍

└ 5~7 日毎に潅水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

バイオアクト TS 3,000~10000 倍

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 10,000 倍、海藻のエキス 10,000 倍、K-40 4,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX**0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)